

News Release

2018年5月1日

タイにて RPA ソリューション Office Robot 提供開始 ～RPA 導入効果を最大限に引き出し、業務最適化を一貫支援～

C. S. I. (Thailand) Co., Ltd.
NTT DATA (Thailand) Co., Ltd.
株式会社クニエ

C. S. I. (Thailand) Co., Ltd. (本社:タイ・バンコク、CEO: 宮内英三、以下 CSI)、NTT DATA (Thailand) Co., Ltd. (本社:タイ・バンコク、President and CEO:佐谷淳、以下 NTT DATA Thailand)、株式会社クニエ(本社:東京都港区、代表取締役社長:高木真也、以下 クニエ)の3社は協業し、タイにて RPA(Robotic Process Automation)ソリューション Office Robot の提供を開始しました。

Office Robot (日本における名称「Winactor®」)は、Windows 端末から操作可能な、あらゆるアプリケーションの操作を自動化するソフトウェア型ロボットです。Office Robot を導入することにより、作業時間の短縮・入力ミスの軽減を実現するとともに、業務負荷を分散することで、より高度な業務にリソースを移行することが可能となります。

3社が協業することで、適用業務の分析をはじめとした業務プロセス改革実現に向けた導入効果最大化の支援から、運用後の現地スタッフによるタイ語でのサポートまで提供します。

3社は Office Robot 活用による業務改善・効率化を支援し、タイにおける日系企業や現地企業の発展に寄与します。

【背景】

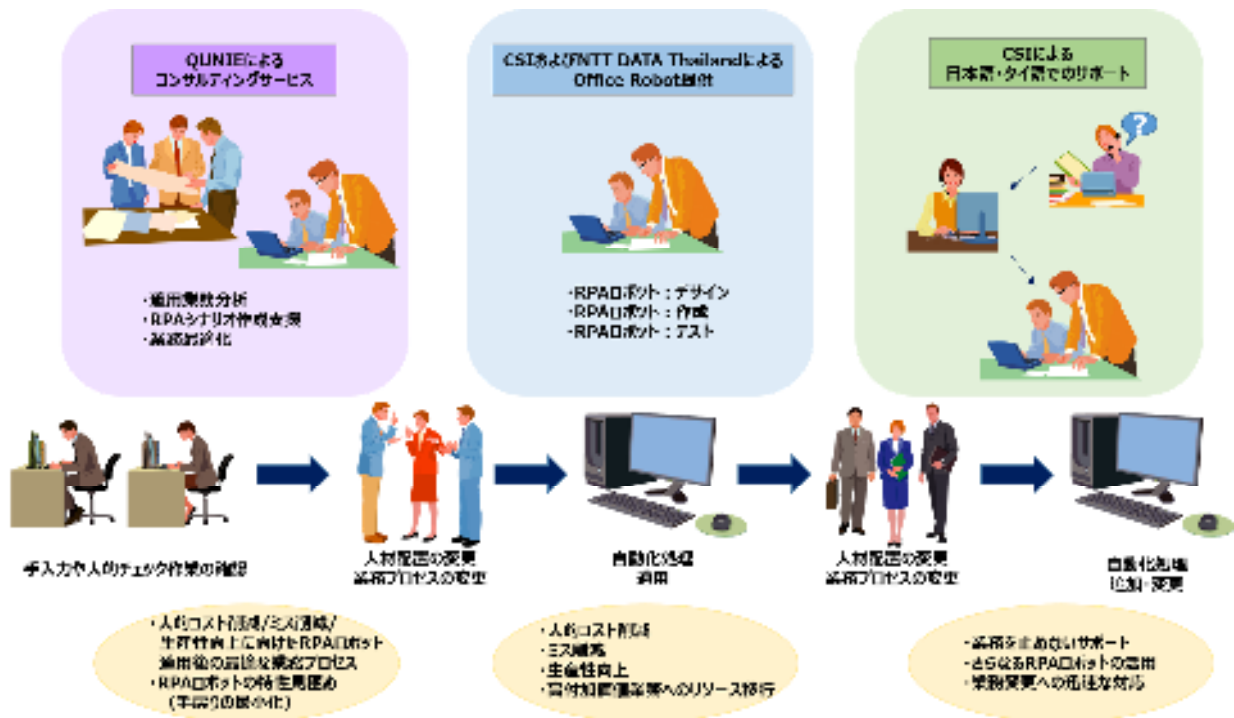
労働人口不足問題の解消や働き方改革などを目的とし、日本ではオフィスでのデスクワークを自動化・効率化する RPA ソリューションの普及・浸透が急速に進んでいます。中でも WinActor は、プログラミング知識が不要で完全日本語対応であることから国内シェア No.1 となっています。そのような中、日系企業が多く進出するタイ国内でも、RPA ソリューションは注目が高まっていました。その一方、RPA は一度導入して終わりというわけではなく、激しいビジネス環境の変動に対応する最適な業務プロセスに合わせていく必要があり、タイで RPA を導入する際にも現地での現地語対応も含めたスムーズなサポートが求められています。

またこれまでは、タイ人労働者の人件費が安価であったため、人海戦術で業務をオペレーションすることができたことで、自動化の検討は遅れがちとなっていました。しかしながらタイにおける昨今の人件費高騰の傾向や、かねてからの人的ミス解消のニーズにより、RPA 導入の要望がますます高まってきました。

そこでこのたび3社は、WinActor 英語版である Office Robot について、英語が第二言語であるタイにおける導入が円滑となり、かつ導入効果が最大限に発揮できるよう、導入支援から運用までを協業し提供することとしました。

【Office Robot の概要】

オフィス業務改善を実現する Office Robot は、NTTアクセスサービスシステム研究所の技術を核に、NTTアドバンステクノロジー株式会社が開発し、NTTデータが販売元として提供している RPA ソリューション WinActor の英語版です。Windows 端末から操作可能なあらゆるアプリケーションの操作をシナリオとして記録し、自動実行します。直感的に操作できる GUI(グラフィカルユーザーインターフェース)を完備しており、プログラミング知識がなくても扱える高い操作性をもっています。



図： 3社協業による Office Robot 提供イメージ

【特長・メリット】

(1) 人的コストの削減

一般的に RPA にかかるコストは人を雇用する場合と比べ 1/10~1/3 程度となっており、圧倒的なコストの削減が見込めます。

(2) 生産性・効率性の向上および正確性の向上

作業を止めることなく稼働することができ、さらに処理スピードも速いため、生産性の向上が可能となります。また、RPA に置き換えることで、人的ミスの発生を防ぐことができます。

(3) 高付加価値業務への人員増強

データ入力作業や定型業務などを RPA に置き換えることで、営業戦略や対人コミュニケーションが必要な業務など、より高度で高付加価値業務に人員を増強・専念することが可能となります。

(4) タイ語によるサポート

導入後も、CSI タイ現地スタッフによるタイ語でのサポートを受けることが可能です。

(5) 導入効果最大化支援

コンサルティング会社のクニエが豊富な知見をもとに、適用業務の検討・分析など、導入効果を最大限に引き出す支援を行います。

【3社の役割】

- CSI: Office Robot のライセンス販売と開発、およびタイ現地スタッフによるタイ語での運用サポート
- NTT DATA Thailand: RPA ツール「Office Robot」の開発元である NTT グループのタイ現地法人として、タイでの RPA 導入をバックアップ
- クニエ: Office Robot の導入効果を最大化するための業務プロセス改革の実現に向けたコンサルティングサービスの提供

【今後について】

3社連携により、Office Robot の初年度 10 社の採用を目指します。3社は Office Robot 活用による業務改善・効率化を支援し、タイにおける日系企業や現地企業の発展に寄与します。

*「WinActor」は日本国内における NTT-AT 株式会社の登録商標です。

*本文中の商品名、会社名、団体名は、各社の商標または登録商標です。

(参考)

■C. S. I. (Thailand) Co., Ltd.について

CSIは、タイ・バンコクにて1991年1月に設立された創業27年を数える日系の独立系IT企業です。これまで、タイ進出の日系企業様やタイ現地企業様に対し、「日本クオリティ」でさまざまな業務アプリケーションの受託開発や、お客様所有システムの開発支援など手掛けて参りました。同社に関する詳しい情報は、<<http://www.csigroups.com/>>をご覧ください。

■NTT DATA (Thailand) Co., Ltd

NTT DATA Thailandは、在タイ日本法人向けの情報システム構築支援を中心として2007年に設立いたしましたタイ現地法人です。時流や市場ニーズを踏まえ、お客様に適したソリューションの提供をご支援させていただきます。同社に関する詳しい情報は、<<http://th.nttdata.com/>>をご覧ください。

■株式会社クニエについて

株式会社クニエはNTTデータグループのビジネスコンサルティング会社です。様々な変革に挑戦されるお客様のパートナーとして、高度な専門性と経験を有するプロフェッショナルが幅広いソリューションを提供し、お客様の変革の実現をグローバルベースで推進します。タイにおいてはバンコクにコンサルティングユニットを構え、NTT DATA(Thailand)、NTT グループ各社及びローカルパートナーと連携し、現地日本企業における様々な課題に対して、包括的なサービスを提供しています。同社に関する詳しい情報は、<<http://www.gunie.com>>をご覧ください。

【本件に関するお問い合わせ先】

■報道関係に関するお問い合わせ先

C. S. I. (Thailand) Co., Ltd.

担当/小川 Tel:+66-2-231-3851~7 Email:ogawa@csithai.com

NTT DATA (Thailand) Co., Ltd

担当/諸藤、神田 Tel:+66-2636-2772 Email:Contact_TH@nttdata.com

株式会社クニエ

担当/経営管理本部 広報担当 三宅 Tel:050-3386-0124 E-mail:info@gunie.com